

## 比治山大短大生デザイン

比治山大短期大学部（広島市東区）2年の増川朋香さん（19）は熊野町Ⅱの描いたシカのイラストが、もみじまんじゅうの包装紙として採用され、限定2千個販売される。9月にあった「ひろしまイラストコンテスト」で最優秀賞を受賞した特典として実現した。

イラストは、厳島神社（廿日市市）の大鳥居前に、シカがたたずむ。角を枝に見立て、緑、黄、オレンジ色のモミジで飾った。

コンテストはヒューマンアカデミー広島校（中区）などが企画した。「広島らしさ」をテーマにイラストを募集。

## 描いたシカ 広島に顔に

漫画「ルパン三世」の原作者モンキー・パンチさんたちが計145点を審査した。増川さんの作品は、大胆な構図と郷土色が評価された。

もみじまんじゅうはやまだ屋が製造する。11日から廿日市市宮島町の本店やJR広島駅（南区）の直営店など6店舗で販売する。

「プロに絵を見てもらう、力試しのつもりだった」と増川さん。同大美術科で学び、プロのイラストレーターを目指す。商品見本を前に「観光客がかわいい、と手に取ってくれたらうれしい」と期待を膨らませていた。（鈴木大介）

## もみじまんじゅう包装紙



もみじまんじゅうの包装紙に刷り込まれた自作のイラストを説明する増川さん